



17年目 全校児童での サツマイモ掘り

今年で17年目を迎えた、南関第三小学校の全校サツマイモ掘り。地域の皆様とともに続けてきたこの活動は、10月31日（金）、秋晴れの空の下、いよいよ収穫の日を迎えました。縦割り班での活動として、全校の子供たちが協力しながらサツマイモ掘りに取り組みました。2・3・5年生と1・4・6年生の組み合わせで縦割り班をつくり、サツマイモが埋まっている畠に進



んで行きました。土が硬く、苦労する場面もありましたが、子供たちはスコップや手を使って根気強く掘り進め、次々と立派なサツマイモを収穫していきました。土の中から現れるサツマイモに目を輝かせる姿、



【令和7年度南関第三小学校 学校スローガン】



友達と顔を見合わせて笑い合う姿など畠にはたくさんの笑顔が広がりました。この活動を通して、子供たちは、異学年の仲間と力を合わせて作業を進める中で「協力する力」を、どうすればうまく掘れるかを考えながら取り組みやり遂げる中で「考える力」と「やり抜く力」を育んでいきました。

苗植えから収穫までの間、畠の管理や見守りを続けてくださった福山正英さんをはじめ、婦人会の皆様、保護者の皆様、そしてサロン二城山の皆様にも、心より感謝申し上げます。地域の皆様のあたたかな支えがあったからこそ、子供たちは自然の恵みと人とのつながりの大切さを、体いっぱいに感じることができました。収穫したサツマイモとともに、子供たちの心にも、秋の実りが形になった一日となりました。

新聞投稿の取組

南関三小では新聞投稿を積極的に行っていきます。【読書週間】での投稿で、「フランダースの犬」を繰り返し読む中で、主人公ネロの境遇に心を寄せ、家族のありがたさを実感。守られている今の幸せに感謝する気持ちが深まったことについて、6年生の井口舞桜さん「家族への感謝 深めてくれる」【R 7. 10. 27日付け熊日】が掲載されました。南関三小では、国語科の授業や週末作文の取組を充実させ、子供たちの表現力を高めています。



<https://es.higo.ed.jp/nankai3e/>



CHECK !

「チャレンジ！ 一步前進！」